

日本測地学会第 130 回講演会プログラム

期日：2018年10月16日(火)～10月18日(木)

場所：高知県立県民文化ホール グリーンホール 〒780-0870 高知市本町4丁目3-30

主催：日本測地学会

講演会予定表

	10月16日(火)	10月17日(水)	10月18日(木)
9	(開場 9:30)	地殻変動(2) 30 - 35	南極測地 61 - 66
10	開会宣言(10:00)	9:12 - 10:24	9:12 - 10:24
11	地殻変動 (1) 1 - 9 10:12 - 12:00	地殻変動(3) 36 - 41 10:36 - 11:48	重力 (1) 67 - 72 10:36 - 11:48
12		評議会 11:50 - 12:50	
13	惑星測地・計測技術・ 地球潮汐・GGOS 10 - 16 13:00 - 14:24	海洋測地 (1) 42-48 13:00 - 14:24	重力 (2) 73 - 78 13:00 - 14:12
14			地殻変動(4) 79 - 86 14:24 - 16:00
15	測地 17 - 22 14:36 - 15:48	海洋測地 (2)・GNSS (1) 49 - 54 14:36 - 15:48	
16	SAR 23 - 29 16:00 - 17:24	GNSS (2) 55 - 60 16:00 - 17:12	学生優秀発表表彰 16:05 - 16:20
17			閉会宣言 (16:20)
18	ポスターコアタイム P01 - P36 17:30 - 18:50	坪井賞授賞式 受賞記念講演 17:20 - 18:15	
19		懇親会 18:30 - 20:30	

【口頭発表】発表時間は質疑応答を含めて1件12分(坪井賞受賞記念講演は40分)です。発表用PCは各自ご用意ください。スクリーン横縦比は4:3または16:9、プロジェクト接続はVGAまたはHDMIです。

【ポスター発表】掲示：10月16日10:00～18日14:00、サイズ：横90cm以内、縦180cm以内。
コアタイム：10月16日17:30～18:50。

【懇親会】10月17日18:30～20:30 高知会館2階白鳳の間(高知市本町5丁目6-42)

会費：一般6000円、学生4000円(講演会場受付でお支払いください)。定員100名。

【会議室】評議会、各種委員会、LOC控室として第11多目的室を使用します。

【展示】会場の都合により、本講演会では企業展示等を行いません。

【事前参加登録】受付を円滑にするため、講演会・懇親会に参加される方は10月5日(金)までに登録フォーム(<http://www.geod.jpn.org/regist/>)を用いて事前登録をお願いいたします。

2018年10月16日(火)

開会宣言 (10:00-10:10)

地殻変動(1) (10:12-12:00)

座長：水藤 尚, 加納将行

01 10:12-10:24

1997-2010年における東海地方スロースリップイベントの時空間発展の推定

#坂上 啓*, 西村卓也, 福田淳一, 加藤照之

02 10:24-10:36

琉球海溝南西部で繰り返し発生する SSE のすべりの時空間発展の多様性

#加納将行, 福田淳一, 宮崎真一, 中村 衛

03 10:36-10:48

琉球海溝・ヒクラング海溝における群発地震活動とスロースリップ活動の比較

#西川友章, 西村卓也

04 10:48-11:00

繰り返される背弧拡大による応力拡散と島弧の隆起：沖縄トラフと琉球諸島南西部

#岩佐優太郎*, 日置幸介

05 11:00-11:12

2011年茨城県沖の地震の粘性緩和による変動

#水藤 尚

06 11:12-11:24

東北地方太平洋沖地震前後の東北地方における局所的な歪速度について

#稲松知美*, 高田陽一郎, 鷺谷 威, 西村卓也

07 11:24-11:36

2011年東北沖地震の余効変動における不均質レオロジーの影響

#伊藤嘉秋*, 三浦 哲, 武藤 潤
太田雄策, Moore James, 飯沼卓史

08 11:36-11:48

静的歪変化を用いた大地震規模即時推定

#板場智史

09 11:48-12:00

リアルタイム GNSS による断層すべり分布の不確実性定量評価の試み

#大野圭太郎*, 太田雄策

昼休み (12:00-13:00)

惑星測地・計測技術・地球潮汐・GGOS

(13:00-14:24)

座長：田中愛幸, 宮原伐折羅

10 13:00-13:12

はやぶさ2 LIDAR 初期データの解析 (1) ミッション概要と解析結果

#山本圭香, 大坪俊通, 松本晃治, 野田寛大
並木則行, 千秋博紀, 尾川順子, 大野剛
三樹裕也, 吉川健人, 高橋忠輝, 武井悠人
藤井 淳, 照井冬人, 佐伯孝尚, 中澤 暁
吉川 真, 津田雄一

11 13:12-13:24

はやぶさ2 LIDAR 初期データの解析 (2) c5++の機能拡張

#大坪俊通, 山本圭香, 松本晃治

12 13:24-13:36

次世代超高感度マイクロ波放射計の開発 -序報-

#市川隆一, 氏原秀樹, 佐藤晋介, 雨谷 純
太田雄策, 宮原伐折羅, 宗包浩志, 長崎岳人
田島 治, 荒木健太郎, 田尻拓也, 松島 健
瀧口博士, 松島喜雄, 桃谷辰也

13 13:36-13:48

光格子時計の測地応用の可能性

#田中愛幸, 黒石祐樹, 香取秀俊

14 13:48-14:00

江刺地球潮汐観測施設の現状と将来

#田村良明

15 14:00-14:12

VLBIによるGGOSへの貢献-VGOSの現状と展望-

#若杉貴浩, 栗原 忍, 上芝晴香
梅井迪子, 石垣真史, 宗包浩志

16 14:12-14:24

「地球規模の測地基準座標系 (GGRF)」の強化に向けた国連の活動

#宮原伐折羅

- 休憩 -

測地 (14:36-15:48)

座長：小門研亮, 請井和之

17 14:36-14:48
高精度測位社会の夜明けに向けた測地基準座標系のあり方に関する検討

#矢萩智裕, 宮原伐折羅, 飛田幹男, 小門研亮
岩田昭雄, 川元智司, 大滝 修

18 14:48-15:00
次期測地基準座標系の構築に向けた地殻変動モデルの検討

#小門研亮, 宮原伐折羅

19 15:00-15:12
8-Gbps 記録測地 VLBI から検出された大気遅延の異方性

#寺家孝明, 小山友明, 田村良明

20 15:12-15:24
石岡 VLBI 観測施設における VLBI-GNSS コロケーション測定の手法の検討

#上芝晴香, 石垣真史, 栗原 忍
若杉貴浩, 梅井迪子, 宗包浩志

21 15:24-15:36
地盤情報システム(JISLaD)とそのダイナミックマップへの適用

#里村幹夫, 請井和之, 島田誠一
伊藤広和, 末野幹雄

22 15:36-15:48
JISLaD に用いる GEONET 全点自動解析システムの検証

#請井和之, 里村幹夫, 島田誠一
伊藤広和, 末野幹雄

- 休憩 -

SAR (16:00-17:24)

座長：古屋正人, 阿部隆博

23 16:00-16:12
ALOS2/PALSAR2 InSAR の電離層補正における問題点

#古屋正人, 姫松裕志, 柳谷一輝

24 16:12-16:24
衛星 SAR 干渉解析によるシベリア・ヤクーツク周辺の永久凍土モニタリング

#阿部隆博, 岩花 剛, 田殿武雄

25 16:24-16:36
InSAR による東シベリア永久凍土の森林火災後地盤変動の検出

#柳谷一輝*, 古屋正人

26 16:36-16:48
InSAR による遠音別岳の地すべり運動の解析：地すべり崩土の内部変形

#本野穰治*, 高田陽一郎

27 16:48-17:00
大気遅延補正を適用した InSAR 解析と GNSS データの解析結果の比較

#阿部華菜*, 小川佳子, 久田泰広
出村裕英, 小澤 拓, 三浦哲

28 17:00-17:12
InSAR 解析により検出された台湾南西部における水平変動の時間変化

#塚原弘太郎*, 高田陽一郎

29 17:12-17:24
ALOS-2 干渉 SAR による大阪府北部の地震に伴って発生した有馬-高槻断層帯に沿う地表変位の検出

#藤原 智, 林 京之介, 森下 遊
矢来博司, 中埜貴元, 宇根 寛

ポスターコアタイム (17:30-18:50)

P01~P36

10月17日(水)

地殻変動(2) (9:12-10:24)

座長：小澤 拓, 鷺谷 威, 橋本 学

30 9:12-9:24
GEONET による火山性地殻変動の検出と噴火および噴火未遂

#高木朗充

31 9:24-9:36
新燃岳における2011年噴火から2018年噴火までの火口周辺の地表変動

#小澤拓, 宮城洋介

32 9:36-9:48
ALOS-2 による2018年ハワイ・キラウエア火山噴火に伴う地殻変動の検出

#阿部隆博, 大木真人, 田殿武雄

33 9:48-10:00

パキスタンの Chaman fault における中規模地震に伴う地殻変動の検出

#松本史子*, 古屋正人

34 10:00-10:12

Co-seismic displacements due to the 2018 Lombok earthquake detected by ALOS2 InSAR

#Erlan Sumanjaya*, Masato Furuya

35 10:12-10:24

2018年7月28日~8月5日インドネシア・ロンボク島の地震による地殻変動

#橋本 学

- 休憩 -

地殻変動(3) (10:36-11:48)

座長：小澤 拓, 鷺谷 威, 橋本 学

36 10:36-10:48

東濃地震科学研究所周辺における上下変動 (2013-2017年)

#木股文昭, 村瀬雅之, 森 済, 宮島力雄

37 10:48-11:00

測地データに基づく非弾性変形抽出の試み：北海道

#鷺谷 威, Angela Meneses-Gutierrez

38 11:00-11:12

Strain analysis in Colombia from GPS velocity data

#Sindy Carolina Lizarazo*, Takeshi Sagiya, Hector Mora Paez

39 11:12-11:24

ブロック運動モデルに基づく伊豆半島周辺のテクトニクスの考察

#木村 洋*, 伊藤武男, 田所敬一, 篠島僚平

40 11:24-11:36

二種類の震源断層モデル

島崎邦彦

41 11:36-11:48

糸魚川-静岡構造線断層帯北部における地殻変動の時間変化と活断層間の力学的相互作用

#熊谷光起*, 鷺谷 威
Angela Meneses-Gutierrez, 張 学磊
松多信尚, 廣内大助, 松廣健二郎, 奥田 隆

評議会 (11:50-12:50) 第11多目的室

海洋測地(1) (13:00-14:24)

座長：田所敬一, 石川直史

42 13:00-13:12

係留式音響測距装置の開発と実装

#山本龍典*, 日野亮太, 木戸元之

43 13:12-13:24

DOPを用いた係留ブイ GNSS-A 観測の測位精度異方性の評価

#今野美冴*, 木戸元之, 太田雄策
本荘千枝, 日野亮太

44 13:24-13:36

係留ブイを用いた海底地殻変動連続観測のための音響測距試験

#田所敬一, 衣笠菜月, 加藤照之
寺田幸博, 松廣健二郎

45 13:36-13:48

海洋ブイによる海底地殻変動連続観測のための解析

#衣笠菜月, 田所敬一, 二村 彰
寺田幸博, 加藤照之

46 13:48-14:00

状態空間モデルに基づいた GNSS 音響測位手法の開発

#富田史章, 木戸元之, 松井 凌

47 14:00-14:12

最小二乗法で求めた GNSS-A 観測の測位解の性質について

#石川直史, 横田裕輔, 渡邊俊一

48 14:12-14:24

GNSS-A 解析への粒子フィルタ導入のための試み

#横田裕輔, 石川直史

- 休憩 -

海洋測地(2)・GNSS (1) (14:36-15:48)

座長：太田雄策, 阿部 聡

49 14:36-14:48

非正常地殻変動の把握を目指した A-O-A 方式による深海対応海底水圧計ドリフト補正システムの開発 (序報)

#太田雄策, 西間木佑衣, 日野亮太, 鈴木秀市
佐藤真樹子, 梶川宏明, 小島時彦

50 14:48-15:00
GMSLの上昇モデルからの短期的擾乱と、ENSOなどの各種気候変動との関係

#徳井雄太*, 日置幸介

51 15:00-15:12
日本における大規模伝搬性電離圏擾乱と高緯度地域でのオーロラ嵐の関係

#橋本繭未*, 日置幸介

52 15:12-15:24
新潟地方 GEONET 点の上下変動

島田誠一

53 15:24-15:36
高精度衛星測位の適用範囲の拡大のための技術開発
-マルチパス軽減手法の改良と手法の精度評価-

#多田直洋, 大中泰彦, 酒井和紀, 古屋智秋
檜山洋平, 宮川康平, 畑中雄樹

54 15:36-15:48
REGARDへのリアルタイムキネマティック PPP 導入の試み

#阿部 聡, 川元智司, 宗包浩志, 大野圭太郎

- 休憩 -

GNSS (2) (16:00-17:12)

座長: 辻 宏道, 中尾 茂

55 16:00-16:12
電子基準点配点密度と測位精度

#今給黎哲郎, 細谷素之

56 16:12-16:24
みんなで作る稠密な電子基準点網の可能性

#辻 宏道, 山口和典, 田中和之, 根本 悟
黒石裕樹, 川元智司, 野神 憩, 濱崎英夫
宮崎隆幸, 今給黎哲郎

57 16:24-16:36
GNSS 観測による大気遅延勾配と地形との関係性: 海陸風と山谷風の影響

#佐藤諒太*, 日置幸介, 島田誠一

58 16:36-16:48
PTS 解析における未知パラメータ間分離精度の定量評価

#田中優介*, 太田雄策, 宮崎真一

59 16:48-17:00
Bernese と GAMIT による GEONET 観測点の座標値の比較

#中尾 茂, 伊藤広和, 請井和之
島田誠一, 末野幹夫, 里村幹夫

60 17:00-17:12
GEONET 新解析戦略 (F4) の開発

#川元智司, 阿部 聡, 畑中雄樹, 高松直史

坪井賞授賞式・記念講演 (17:20-18:15)

第 26 回個人賞
InSAR と GNSS による東北地方太平洋沖地震前と後の内陸地殻変動様式の解明

高田陽一郎

懇親会 (18:30-20:30)

10月18日(木)

南極測地 (9:12-10:24)

座長: 青山雄一, 福崎順洋

61 9:12-9:24
昭和 IGS 観測局の連続運用 20 年

福崎順洋, 宮崎隆幸, 濱崎英夫

62 9:24-9:36
InSAR および offset tracking 手法の統合による南極氷床の流動速度マップ作成

白水 薫, #土井浩一郎, 青山雄一

63 9:36-9:48
UAV を用いた積雪環境調査の試み

#青山雄一, 服部晃久, 大石 孟
土井浩一郎, 西島潤, 池田 博

64 9:48-10:00
GNSS 観測で得られた 2015-2017 年の白瀬氷河の流動

#青山雄一, 土井浩一郎, 白水 薫, 早河秀章

65 10:00-10:12
Capability of ICA Method for separating GIA and Ice Mass Signals in Antarctica

Tianyan Shi*, Yoichi Fukuda

66 10:12-10:24
GNSS 観測で捉えたリュツォ・ホルム湾内における変位
#服部晃久*, 青山雄一, 奥野淳一, 土井浩一郎

- 休憩 -

重力(1) (10:36-11:48)

座長：後藤宏樹, 三浦 哲

67 10:36-10:48
アラスカ南東部で測定された絶対重力値の陸水擾乱補正に関する再検討
#長縄和洋*, 風間卓仁, 福田洋一

68 10:48-11:00
地下水面の潮汐応答に起因する重力変化に関する予察的検討
#後藤宏樹, 杉原光彦, 池田 博, 西 祐司

69 11:00-11:12
阿蘇地域における相対重力変化：火山活動活発化(2011-2016年)に伴う影響
#風間卓仁, 大倉敬宏, 吉川 慎, 宮内佑典, 横尾亮彦, 西島 潤, 藤光康宏, 福田洋一

70 11:12-11:24
阿蘇地域における相対重力変化：2016年熊本地震および火山活動静穏化(2015-2018年)に伴う影響
#宮内佑典*, 風間卓仁, 福田洋一, 吉川 慎, 大倉敬宏, 山浦悠貴, 西島 潤, 藤光康宏

71 11:24-11:36
霧島山高千穂河原における重力連続観測
#三浦 哲, 金 悦希, 出町知嗣, 中尾 茂, 木村一洋, 森田裕一

72 11:36-11:48
小型超伝導重力計 iGrav#028 による霧島火山における重力観測
#今西祐一, 池田 博, 村山貴彦, 大久保修平

昼休み (11:50-13:00)

重力(2) (13:00-14:12)

座長：新谷昌人, 風間卓仁

73 13:00-13:12
航空重力測量実施に向けた飛行計画の設計
#大森秀一, 矢萩智裕, 平岡喜文, 吉樂絵里香

74 13:12-13:24
航空重力測量実施に向けた地上重力検定線の設置
#兒玉篤郎, 冨山 顕, 吉樂絵里香, 矢萩智裕, 平岡喜文, 河和宏, 大森秀一

75 13:24-13:36
小型絶対重力計 TAG-1 の系統誤差評価(4)
#新谷昌人, 田村良明, 坪川恒也

76 13:36-13:48
2016年カイコウラ地震による重力と高さ変化
#福田洋一, 瀧口博士, 西島 潤, 風間卓仁, Vaughan Stagpoole, Grant O'Brien, Fabio Caratori Tontin

77 13:48-14:00
2011年東北地方太平洋沖地震後の東日本広域重力変動-粘弾性変形の検出
#大久保修平, 高木 悠, 張 新林, 今西祐一, 田中愛幸, 三浦 哲, 植木貞人, 大島弘光, 前川徳光, 岡田和見, 渡邊篤志, 安藤美和子

78 14:00-14:12
2011年東北沖地震に先立つ重力変化：Panet 他(2018)の再現実験
#日置幸介, 蓮實尚輝

- 休憩 -

地殻変動(4) (14:24-16:00)

座長：西村卓也, 福島 洋

79 14:24-14:36
ボアホール応力計による潮汐応答評価
#佐野 修, 大久保慎人, 鶴岡 弘, 愛知正温, 徳永朋祥

80 14:36-14:48
東濃地震科学研究所の歪計応力計十字アレイで観測される地震動記録-その2
#笠原 稔, 浅井康広, 石井 紘

81 14:48-15:00
ネパールにおける GNSS 観測網の整備と地震ポテンシャル評価：第2報
#田部井隆雄, 大園真子, 瀧瀬一起, 三宅弘恵, Rajendra Bhandari, Janak B. Chand, Bishow R. Silwal, Soma N. Sapkota

82 15:00-15:12

日向灘沿岸における GNSS 観測網の構築と観測結果
(序報)

#西村卓也, 山崎健一, 山下裕亮, 小松信太郎

83 15:12-15:24

L1 インバージョンに基づく富士山膨張イベントの時
間変化の推定

#三井雄太, 加藤隆寛

84 15:24-15:36

雌阿寒岳北東で発生した 2016-2018 膨張エピソード

#村上 亮, 白木友貴, 成田翔平
鈴木敦生, 森 濟

85 15:36-15:48

2016 年熊本地震時に出現した阿蘇カルデラ内地表地
震断層の InSAR 解析

#福島洋, 石村大輔

86 15:48-16:00

2016 年熊本地震後の GNSS による地殻変動観測 (3)

#中尾 茂, 松島 健, 田部井隆雄, 大久保慎人
山品匡史, 大倉敬宏, 西村卓也, 澁谷拓郎
寺石真弘, 伊藤武男, 鷺谷 威, 松廣健二郎
加藤照之, 福田淳一, 渡邊篤志, 三浦 哲
太田雄策, 出町知嗣, 高橋浩晃, 大園真子
山口照寛, 岡田和見

学生による講演会優秀発表 表彰

(16:05-16:20)

閉会宣言 (16:20-16:25)

(# : 発表者, * : 学生優秀発表表彰対象者)

ポスター発表

掲示 : 10 月 16 日 10:00~10 月 18 日 14:00

コアタイム : 10 月 16 日 17:30~18:50

P01 Sentine-1 衛星を用いた干渉解析によるハワイ
島キラウエア火山の地殻変動

#安藤 忍

P02 気象研究所における干渉 SAR 対流圏遅延補正
プログラムの開発 (序報)

#奥山 哲, 安藤 忍, 新堀敏基

P03 Sentinel-1 で観る 2016 年熊本地震後の地表
変動

#橋本 学

P04 次世代火山研究推進事業 B2-1 : 可搬型レーダ
ー干渉計と衛星搭載型合成開口レーダーによる精密地
殻変動観測技術の開発

#小澤 拓, 宮城洋介, 青木陽介
Xiaowen Wang, 奥山 哲

P05 SAR 干渉解析を用いた小千谷市の季節変動の
検証

#松本紗歩, 桑原将旗, 山下達也, 本田昌樹
林京之介, 酒井和紀, 宗包浩志

P06 Pi-SAR-L2 および ALOS-2/PALSAR-2 データ
を用いた霧島硫黄山の 3 次元変位推定の試み

#成田翔平, 村上 亮, 古屋正人, 高田陽一郎
青木陽介, 小澤 拓, 島田政信

P07 干渉 SAR の全国定常解析における電離層位相
の除去に向けた取り組み

#林京之介, 山下達也, 本田昌樹, 桑原将旗
松本紗歩, 酒井和紀, 宗包浩志, 森下 遊

P08 新たな RINEX 編集・品質管理ソフト RINGO の
開発

#川元智司, 阿部 聡

P09 マルコフ連鎖モンテカルロ法と状態空間モデル
による 2011 年東北地方太平洋沖地震に先行する加速
的地殻変動の検出の試み

#川島 陽*, 鷺谷 威

P10 迅速・高精度な GNSS 定常解析システムの構築
に関する研究

#中川弘之

- P11 GNSS-A 海底地殻変動観測データのオープンデータ化を目指して
#横田裕輔, 石川直史
- P12 海洋内部重力波が GPS-音響測位へ与える影響について
#松井 凌*, 木戸元之
- P13 VLBI 周波数比較への応用と GALA-V システムの開発(IX) -イタリア Medicina への広帯域アンテナ設置-
#関戸 衛, 岳藤一宏, 氏原秀樹, 近藤哲朗, 堤 正則, 宮内結花, 川合栄治, 長谷川新吾, 渡部謙一, 鈴山智也, 栗原 忍, 若杉貴浩, 上芝春香, 梅井迪子, 石垣真史, 小室純一, 寺田健次郎, 難波邦考, 高橋留美, 岡本慶大, 青木哲郎, 池田貴俊, Perini Federico
- P14 地殻変動データサーバ開発状況 2018
#山口照寛, 高橋浩晃, 笠原 稔
- P15 広帯域アンテナの開発
#氏原秀樹, 岳藤一宏, 関戸 衛
- P16 農研機構メッシュ農業気象データを用いた積雪引力効果の補正
#田中俊行
- P17 富士山科学研究所重力点の整備とスバルライン 5 合目までの重力検定ラインの提案
#本多 亮, 名和一成, 今西祐一, 田中俊行, 田中愛幸
- P18 立坑における 3 次元測量手法の検討
#中村保彦, 宮坂正樹, 姫木祐太郎, 海津 優, 三島 研二
- P19 マルチ GNSS における上空視界不良地域の精度
#飯塚恒太, 三島研二, 貞末道昭, 阿部直宏
- P20 Scenarios of Block Motion Models for the Crustal deformation in Costa Rica
#Carvajal Soto Luis Alejandro*, Takeo Ito, Hiroshi Kimura, Marino Protti
- P21 Crustal deformation in the San-in Shear Zone as observed by a dense GNSS network before and after the 2011 Tohoku-oki earthquake
#Angela Meneses-Gutierrez, Takuya Nishimura
- P22 Early Afterslip modelling of 2011 Tohoku Oki Earthquake (Mw9.0) using geodetic data (Preliminary Result)
#Putra Maulida*, Yusaku Ohta, Ryota Hino
- P23 2017 年 6 月長野県南部地震に伴う地殻変動
#伊藤武男, 松廣健二郎
- P24 GNSS データのスタックによる四国西部の短期的 SSE のすべり分布の推定
#加納将行, 加藤愛太郎, 小原一成
- P25 海洋プレートの定常的な沈み込みに起因する西南日本の長期的な上下変動
#岩瀬裕斗*, 伊藤武男
- P26 GNSS Campaign 観測による 2016 年熊本地震の余効変動
#宮町凜太郎*, 清水 洋, 松島 健, 内田和也, 手操佳子, 中元真美
- P27 六甲高雄観測室で観測された 2018 年大阪府北部の地震による地殻変動および地下水流動
#向井厚志, 大塚成昭, 福田洋一
- P28 再帰型ニューラルネットワークによる GNSS 時系列データ予測の数値実験
#山佳典史*, 三井雄太
- P29 GNSS データによる内陸 SSE の検出
#大園真子, 高橋浩晃, 一柳昌義
- P30 「スロー地震データベース」の構築と運用
#田中優作, 加納将行, 麻生尚文, 松澤孝紀, 井出 哲, 小原一成
- P31 南海トラフの巨大地震にともなう内陸活断層の活動評価
#渡部 豪, 横田 崇
- P32 霧島山 2017~2018 年噴火に伴う地殻変動
#藤原 智, 矢来博司, 小林知勝, 森下 遊, 小沢慎三郎
- P33 変位速度場の空間勾配解析に基づく東北日本下のプレート固着域下限の時空間変化の検出
#飯沼卓史
- P34 潮位データに対する季節調整の適用
#落 唯史

P35 房総半島で2009年11月頃に発生した
小規模スロースリップイベント

矢来博司

P36 固体地球潮汐に対する流体核共鳴の動的効果の
理論の再検討

#原田雄司, 大久保修平

(# : 発表者, * : 学生優秀発表表彰対象者)

会場付近案内図

講演会場：高知県立県民文化ホール グリーンホール（高知市本町4丁目3-30）

懇親会場：高知会館2階白鳳の間（高知市本町5丁目6-42）

